

## 教育長あいさつ要旨

菊地和郎

○感謝・多くの皆様のご支援で、学校は少しずつ正常な活動に戻っています。

・前回まで2回の検討会、委員の皆様の熱心なご意見、感謝いたします

### 1 これまでの2回の振り返りと、本日の課題

① 1回目（3月24日） 子供の数の急激な減少に歯止めがかからない状況

② 2回目（5月29日） 校舎、学校施設の維持管理、財政との関連

（村山市学校施設長寿命化計画から）

③ 3回目（本日）学校規模と子供の教育（学校配置を考える中心課題）

・大規模校と小規模校ではどんなメリット・デメリットがあるのか

・現場の先生はどう感じているのか（2人の先生の話から）

・保護者・地域の方々はどんな考え、希望、不安等をもっているのか

→村山市の子供たちのために、どんな学校を望むのかを議論して下さい

### 2 今後の検討会の方向について

① 今日までの3回：適正配置を考えるうえでの、基本的な事実認識

② 徐々に、「適正配置をどう考えるか」の具体論に入っていきたい。

\*今回から、委員の方2～3名の方々から、ご意見をうかがう時間を

③皆様からのご意見を踏まえて、話し合いの時間を多くとりたい